



平成25年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年1月8日

上場取引所 大

上場会社名 暁飯島工業株式会社
 コード番号 1997 URL <http://www.eazima.co.jp/>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)荻津 仁彦

問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員 (氏名)藤沼 一男

(TEL)029(244)5111

四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第1四半期の業績(平成24年9月1日~平成24年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第1四半期	1,217	△12.0	54	4.1	68	12.0	38	36.9
24年8月期第1四半期	1,382	11.3	52	2.6	61	10.9	28	△50.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第1四半期	3.54	—
24年8月期第1四半期	2.58	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年8月期第1四半期	5,386	2,239	41.6	205.22
24年8月期	6,178	2,223	36.0	203.73

(参考) 自己資本 25年8月期第1四半期 2,239百万円 24年8月期 2,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年8月期	—	—	—	—	—
25年8月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の業績予想(平成24年9月1日~平成25年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,200	△2.7	110	△39.5	100	△41.7	60	△37.7	5.50
通期	6,500	3.4	220	△37.4	200	△40.3	120	△25.5	10.99

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年8月期1Q	11,000,000株	24年8月期	11,000,000株
25年8月期1Q	85,279株	24年8月期	85,279株
25年8月期1Q	10,914,721株	24年8月期1Q	10,915,871株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
5. 補足情報	10
(1) 受注及び売上の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞からの復旧・復興を背景に緩やかな回復の動きが見られたものの、欧州債務危機や中国など新興国の経済成長の減速に加え、円高及びデフレの長期化や電力供給制約の懸念、さらには政局の混迷や日中摩擦による下振れ圧力など先行きは引き続き不透明な状況で推移いたしました。

当社関連の建設業界におきましては、震災関連予算の執行による政府建設投資の増加が下支えとなり、民間設備投資も緩やかな回復基調を続けている一方で、依然として価格競争による厳しい受注環境が続いております。

このような状況のもと、当社は引き続き工事利益率及び営業利益率の向上を目標に、受注時採算性の強化、原価管理及び施工管理の徹底、諸経費削減などの施策を実施してまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、受注高は前年同四半期比12.3%増加の20億20百万円となりましたが、売上高につきましては、工事進捗の遅れなどから同じく12.0%減少の12億17百万円となりました。

損益面におきましては、営業利益は前年同四半期比4.1%増加の54百万円、経常利益は同じく12.0%増加の68百万円となりました。また、最終損益につきましても、同じく36.9%増加の38百万円の四半期純利益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(設備事業)

設備事業の受注工事高は前年同四半期比12.3%増加の20億20百万円となり、完成工事高は同じく12.1%減少の12億5百万円、営業利益は同じく7.9%増加の1億2百万円となりました。

(その他事業)

その他事業の売上高は前年同四半期比0.9%減少の11百万円、営業利益は同じく8.7%減少の6百万円となりました。

なお、各セグメントに配分していないセグメント利益の調整額は、全社費用の54百万円であり、主に各セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期会計期間における資産合計は、前事業年度末に比べ7億91百万円減少し、53億86百万円となりました。その要因は、主に現金預金及び売上債権の減少によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ8億7百万円減少し、31億47百万円となりました。その要因は、主に仕入債務の減少によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ16百万円増加し、22億39百万円となりました。その要因は、主に四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期累計期間における現金及び現金同等物は、2億74百万円減少し11億22百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益を計上し、売上債権が減少したものの、仕入債務の減少及び税金支払などから1億37百万円の支出超過(前年同四半期は50百万円の支出超過)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却などから3百万円の収入超過(前年同四半期は84百万円の収入超過)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の減少などから1億41百万円の支出超過(前年同四半期は1億3百万円の支出超過)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年8月期の業績予想につきましては、平成24年10月12日の「平成24年8月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる、当第1四半期累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,421,092	1,146,188
受取手形・完成工事未収入金	1,741,010	1,336,761
未成工事支出金	100,353	119,894
繰延税金資産	46,229	26,805
その他	151,075	21,914
貸倒引当金	△49,590	△34,830
流動資産合計	3,410,171	2,616,735
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,169,543	1,169,543
減価償却累計額	△863,092	△868,710
建物・構築物(純額)	306,450	300,832
土地	2,160,682	2,160,682
その他	12,603	12,603
減価償却累計額	△11,265	△11,417
その他(純額)	1,337	1,186
有形固定資産合計	2,468,470	2,462,701
無形固定資産	536	463
投資その他の資産		
投資有価証券	272,058	279,230
長期貸付金	500	500
その他	66,702	66,652
貸倒引当金	△39,745	△39,295
投資その他の資産合計	299,515	307,087
固定資産合計	2,768,522	2,770,252
資産合計	6,178,693	5,386,987

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	1,535,372	1,073,509
短期借入金	1,270,000	1,240,000
1年内返済予定の長期借入金	265,252	233,712
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
未払法人税等	167,037	11,341
未成工事受入金	154,305	133,869
完成工事補償引当金	5,870	5,710
工事損失引当金	19,800	17,700
賞与引当金	71,940	26,540
役員賞与引当金	5,500	—
その他	106,551	97,443
流動負債合計	3,651,628	2,889,825
固定負債		
社債	105,000	105,000
長期借入金	142,796	94,293
繰延税金負債	—	38
退職給付引当金	37,195	39,441
その他	18,378	18,462
固定負債合計	303,370	257,235
負債合計	3,954,998	3,147,061
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,408,600	1,408,600
資本剰余金	3,705	3,705
利益剰余金	873,831	879,713
自己株式	△21,495	△21,495
株主資本合計	2,264,640	2,270,523
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△40,945	△30,597
評価・換算差額等合計	△40,945	△30,597
純資産合計	2,223,695	2,239,925
負債純資産合計	6,178,693	5,386,987

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
売上高		
完成工事高	1,370,940	1,205,681
その他の事業売上高	11,563	11,456
売上高合計	1,382,504	1,217,137
売上原価		
完成工事原価	1,229,384	1,062,098
その他の事業売上原価	4,285	4,807
売上原価合計	1,233,669	1,066,906
売上総利益	148,834	150,231
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	32,432	30,655
賞与引当金繰入額	7,077	8,174
退職給付費用	3,338	3,309
その他	53,388	53,335
販売費及び一般管理費合計	96,236	95,474
営業利益	52,598	54,756
営業外収益		
受取利息	1,539	350
受取配当金	564	1,270
投資有価証券売却益	—	655
仕入割引	2,704	2,047
受取地代家賃	2,186	2,205
貸倒引当金戻入額	10,570	15,162
その他	3,697	2,432
営業外収益合計	21,262	24,123
営業外費用		
支払利息	11,170	9,191
有価証券売却損	976	—
投資有価証券売却損	—	652
その他	390	333
営業外費用合計	12,538	10,177
経常利益	61,322	68,703
特別利益		
国庫補助金	9,833	—
災害損失引当金戻入額	2,800	—
特別利益合計	12,633	—
特別損失		
固定資産圧縮損	9,833	—
特別損失合計	9,833	—
税引前四半期純利益	64,122	68,703
法人税、住民税及び事業税	16,775	10,614
法人税等調整額	19,139	19,462
法人税等合計	35,915	30,076
四半期純利益	28,206	38,626

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	64,122	68,703
減価償却費	5,961	5,842
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,570	△15,210
完成工事補償引当金の増減額 (△は減少)	220	△160
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△4,200	△2,100
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△38,190	△45,400
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,500	△5,500
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,200	2,246
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	△2,800	—
受取利息及び受取配当金	△2,103	△1,621
支払利息	11,170	9,191
有価証券売却損益 (△は益)	976	—
有価証券償還損益 (△は益)	△1,834	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△2
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	△744
国庫補助金	△9,833	—
固定資産圧縮損	9,833	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,866	547,036
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	55,838	△19,540
仕入債務の増減額 (△は減少)	△200,011	△461,862
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	53,199	△20,436
未収消費税等の増減額 (△は増加)	22,789	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	536	△56,539
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	50
その他	29,036	29,446
小計	△38,025	33,399
利息及び配当金の受取額	2,101	1,536
利息の支払額	△11,234	△8,052
法人税等の支払額	△2,892	△163,934
営業活動によるキャッシュ・フロー	△50,049	△137,051

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△100,000
有価証券の償還による収入	50,000	100,000
有価証券の売却による収入	42,028	—
有形固定資産の取得による支出	△7,370	—
投資有価証券の取得による支出	—	△31,340
投資有価証券の売却による収入	—	33,624
その他	—	1,639
投資活動によるキャッシュ・フロー	84,658	3,923
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△30,000	△30,000
長期借入金の返済による支出	△60,060	△80,043
配当金の支払額	△13,842	△31,732
財務活動によるキャッシュ・フロー	△103,902	△141,775
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△69,293	△274,903
現金及び現金同等物の期首残高	1,352,106	1,397,092
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,282,813	1,122,188

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

①受注実績(累計)

区分	前第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成24年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	955,382	53.1	1,566,555	77.5	611,173	64.0	3,769,700	57.9
リニューアル工事	794,671	44.2	407,981	20.2	△386,690	△48.7	2,403,371	36.9
土木工事	8,300	0.5	—	—	△8,300	△100.0	△27,100	△0.4
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	40,270	2.2	45,924	2.3	5,653	14.0	367,444	5.6
設備事業合計	1,798,624	100.0	2,020,460	100.0	221,836	12.3	6,513,416	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②売上実績(累計)

区分	前第1四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成24年11月30日)		増減 (△は減)		(参考) 前事業年度 (平成24年8月期)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減率 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
設備事業								
建築設備工事	589,703	42.7	680,100	55.9	90,397	15.3	2,772,412	44.1
リニューアル工事	687,137	49.7	433,026	35.6	△254,110	△37.0	3,090,894	49.2
土木工事	2,292	0.2	—	—	△2,292	△100.0	14,355	0.2
プラント工事	—	—	—	—	—	—	—	—
ビルケア工事	91,808	6.6	92,553	7.6	745	0.8	366,463	5.8
設備事業合計	1,370,940	99.2	1,205,681	99.1	△165,259	△12.1	6,244,125	99.3
その他事業								
不動産事業	11,563	0.8	11,456	0.9	△106	△0.9	45,051	0.7
その他事業合計	11,563	0.8	11,456	0.9	△106	△0.9	45,051	0.7
合計	1,382,504	100.0	1,217,137	100.0	△165,366	△12.0	6,289,176	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。